

令和8年度 定期予防接種一覧 (健康管理センター 担当)

※注1 接種期間・接種間隔:必ず守っていただきたい期間・間隔

※注2 標準的な接種期間・接種間隔:おすすめする期間・間隔

◎対象年齢・接種間隔等をご確認いただき、接種をお願いいたします。

予防接種の種類		回数	対象年齢	接種期間・接種間隔 ※注1	標準的な接種期間・接種間隔 ※注2	通知時期 ・ 備考
高齢者肺炎球菌感染症 (PCV20ワクチン)		1回	●満65歳になる方 ●60～64歳の方で、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能の障害がある方	66歳の誕生日の前日まで		65歳の誕生月の翌月上旬
インフルエンザ		1回	●65歳以上の方(満年齢) ●60～64歳の方で、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能の障害がある方 ※75歳以上の方は標準量又は高用量ワクチンのいずれかを接種する。(令和8年10月1日から開始予定。詳細は改めて通知。)	—		9月末
新型コロナウイルス感染症		1回	●65歳以上の方(満年齢) ●60～64歳の方で、心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能の障害またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能の障害がある方	—		9月末
帯状疱疹	生	1回			—	6月初旬
	組換え	2回	●年度内に65、70、75、80、85、90、95、100歳になる方 ●60～64歳の方で、はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能の障害がある方	2月以上の間隔をおいて2回 ・ただし、疾病又は治療により免疫不全である方、免疫機能が低下した方又は免疫機能が低下する可能性がある方等で、医師が早期の接種が必要と判断した方は、1月以上の間隔をおいて2回接種しても差し支えない。	2月の間隔をおいて2回。 当該方法をとることができない場合でも1回目の接種から6月までに2回目の接種を完了することが望ましい。	
風しん第5期		1回	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で、令和6年度末までに風しんの抗体検査を実施した結果、風しんの抗体が不十分な方	【実施期間】 令和9年3月31日まで		令和7年5月に通知済 (令和8年度は通知はしない)

〈問合せ〉
福井市健康管理センター
Tel.28-1256